

様式 1

被推薦者（推薦を受ける者）			
フリカゝナ	サンヨウタロウ		
氏 名	山 陽 太 郎		
性 別	男 ・ 女	生年月日	昭和33年6月15日生（満67歳）
住 所	〒757-0001 山陽小野田市大字厚狭〇〇番地〇		
連 絡 先	電 話 番 号    0 8 3 6 （ 7 2 ） 〇〇〇〇 FAX 番 号                      （    ）		※昼間に連絡がとれる番号を記入してください。
職 業	農業		
経 歴	年 月 日	職名、役職名等	
	平成〇〇年〇月〇日	〇〇農業協同組合 営農部長	
	平成〇〇年〇月〇日	退職	
	平成〇〇年〇月〇日	山陽小野田市農業委員会委員に就任	
	令和〇〇年〇月〇日	認定農業者	
令和2年7月20日	山陽小野田市農業委員会委員に再任		
農業経営の状況	営農類型	水稻、露地野菜 （キャベツ、かぼちゃ）	
	経営規模 （耕作面積など）	450アール	
	形態	専業 ・ 兼業 ・ 自家消費	
認定農業者等であるか否かの別	認定農業者等である ・ 認定申請中 ・ 認定農業者等ではない		
上記の者を山陽小野田市農業委員に推薦します。			
令和8年2月20日			
山陽小野田市長 あて			
氏 名    小 野 田 次 郎    印			

〔裏面に続く〕

推薦者（推薦をする者）			
フリカゝナ	オノタゝシゝロウ		
氏 名	小 野 田 次 郎		
性 別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女	生年月日	昭和 3 0 年 8 月 3 1 日 (満 7 1 歳)
住 所	〒 7 5 6 - □ □ □ □ 山陽小野田市大字小野田〇〇〇番地		
連 絡 先	電 話 番 号   0 8 3 6 ( 8 8 ) 〇 〇 〇 〇                      ※昼間に連絡がとれる番号を記入してください。 F A X   番 号   0 8 3 6 ( 8 7 ) 〇 〇 〇 〇		
職 業	農 業		
推薦をする理由 ( 2 0 0 字程度 ) ※別紙 1 記入可	平成〇〇年から〇〇農業協同組合営農部長を務め、退職してからはそれまで培ってきた農業経験を活かすため認定農業者となり、自ら規模拡大を実践して農地の利用集積を図り、精力的に営農活動を行っている。 また、昨今は遊休農地の解消に力を尽くしており、遊休農地所有者を積極的に訪問し、農地中間管理事業の活用や保全管理の実施などについて働きかけを行っている。 令和 2 年から農業委員に就任し、現在 2 期目である。地域の農家情報等にもよく精通しており、農業委員会業務の遂行や農地利用最適化の推進に大きく貢献できると考える。		
農地利用最適化 推 進 委 員 へ の 推 薦	推薦している        ・ <input checked="" type="radio"/> 推薦していない		

被推薦者（推薦を受ける者）の同意

私は、山陽小野田市農業委員の推薦を受けることに同意します。
令和 8 年 2 月 2 0 日
氏 名   山   陽   太   郎        印

《添付書類》被推薦者（推薦を受ける者）の住民票    ※発行後 3 箇月以内のもの

記載例（他薦・法人）

様式 2

山陽小野田市農業委員 推薦申込書（法人又は団体用）

被推薦者（推薦を受ける者）			
フリガナ	アサハナヨ		
氏 名	厚 狭 花 代		
性 別	男 ・ 女	生年月日	昭和 3 6 年 5 月 2 5 日生(満 6 4 歳)
住 所	〒 7 5 7 - 0 0 0 5 山陽小野田市大字鴨庄〇〇番地〇		
連 絡 先	電 話 番 号 0 8 3 6 ( 7 3 ) - 〇 〇 〇 〇 ※昼間に連絡がとれる番号を記入 FAX 番 号 0 8 3 6 ( 7 3 ) - 〇 〇 〇 〇 してください。		
職 業	農業		
経 歴	年月日	職名、役職名等	
	令和 2 年 7 月 2 0 日	山陽小野田市農業委員会委員に就任	
	令和〇〇年〇月〇日	J A □ □ 女性部理事	
	令和〇〇年〇月〇日	J A □ □ 女性組織協議会理事	
農業経営の状況	営農類型	水稻、露地野菜 主要な作物 (玉葱、キャベツ)	
	経営規模 (耕作面積など)	8 反	
	形態	専業 ・ 兼業 ・ 自家消費	
認定農業者等であるか否かの別	認定農業者等である ・ 認定申請中 ・ 認定農業者等ではない		
<p>上記の者を山陽小野田市農業委員に推薦します。</p> <p>令和 8 年 2 月 2 0 日</p> <p>山陽小野田市長 あて</p> <p>組織名 J A □ □ 女性組織協議会 代表者又は管理人の氏名 会 長 山 口 幸 子 印</p>			

〔裏面に続く〕

推薦者（推薦をする者）		
フリカ`ナ	シ`ェ-エ-□□シ`ョセイソシキキョウキ`カイ	
名 称	J A □ □ 女性組織協議会	
フリカ`ナ	ヤマク`チサチコ	
代表者又は 管理人の氏名	山 口 幸 子	
主たる事務所 の 所 在 地	〒 7 5 6 - □ □ □ □ 山口市□□○○番地	
連 絡 先	電 話 番 号 0 8 3 ( 9 7 3 ) 〇〇〇〇 F A X 番 号 0 8 3 ( 9 7 4 ) 〇〇〇〇	
職 業	農業	
活動の主たる 目 的	仲間づくりと学習を通じた J A 女性組織基盤の強化、J A とのパートナーシップの強化およびアクティブメンバーシップの確立、地域の活性化への貢献など	
構 成 員	人数	構成員の資格、要件等
	県内 12 組織、 約 20, 000 人	県内在住の女性で、農家・非農家は問わない。
推薦をする者の 性格を明らかに する事項	農業組合法に基づき設置された J A の下部組織	
推薦をする理由 ( 2 0 0 字程度 ) ※別紙 1 記入可	<p>被推薦者は、農業や地域経済を J A と共に支える「農業振興の応援団」として、女性特有の感性や視点などを大いに発揮しながら、地産地消運動や食農教育、省エネ運動などの活動を通じて地域の活性化に貢献している。</p> <p>また、女性農業委員として、農業・農村における男女共同参画の推進、女性の視点を活かした農業振興、次世代にとって魅力のある農村作りなどを目指し、地域の女性農業者のリーダーとなって活躍している。</p> <p>本人も農業者であり、年間約200日は認定農業者である夫と共に耕作に従事している。</p> <p>今後、女性の視点から農地利用の最適化を推進する上で欠かすことのできない人材である。</p>	
農地利用最適化 推 進 委 員 へ の 推 薦	推薦している ・ 推薦していない	

被推薦者（推薦を受ける者）の同意

<p>私は、山陽小野田市農業委員の推薦を受けることに同意します。</p> <p>令和 8 年 2 月 2 0 日</p> <p>氏 名 厚 狹 花 代 ⑨</p>
---

《添付書類》被推薦者（推薦を受ける者）の住民票 ※発行後 3 箇月以内のもの

記載例（他薦・中立委員）

様式 2

山陽小野田市農業委員 推薦申込書（法人又は団体用）

被推薦者（推薦を受ける者）			
フリガナ	モトヤマ ヒロシ		
氏 名	本 山 博		
性 別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女	生年月日	昭和 5 8 年 1 2 月 2 5 日生(満 4 2 歳)
住 所	〒 7 5 7 - 0 0 0 1 山陽小野田市厚狭〇丁目〇番〇号		
連 絡 先	電 話 番 号   0 8 3 6 ( 7 2 ) 〇〇〇〇      ※昼間に連絡がとれる番号を記入 F A X   番 号   0 8 3 6 ( 7 2 ) 〇〇〇〇      してください。		
職 業	行政書士		
経 歴	年 月 日	職 名、役 職 名 等	
	平成〇〇年〇月〇日	□□大学法学部卒業	
	平成〇〇年〇月〇日	〇〇〇〇法律事務所入社	
	平成〇〇年〇月〇日	行政書士試験合格	
	令和〇〇年〇月〇日	△△行政書士事務所開設	
農業経営の状況	営農類型	—      主要な作物 (                      )	
	経営規模 (耕作面積など)	—	
	形態	専 業      ・      兼 業      ・      自 家 消 費	
認定農業者等であるか否かの別	認定農業者等である      ・      認定申請中      ・ <input checked="" type="radio"/> 認定農業者等ではない		
上記の者を山陽小野田市農業委員に推薦します。  令和 8 年 2 月 2 0 日  山陽小野田市長    あて  <div style="text-align: right;">             組織名      〇〇行政書士会□□支部              代表者又は管理人の氏名      支部長 瀬 戸 内 静 香    印           </div>			

〔裏面に続く〕

推薦者（推薦をする者）		
フリカゝナ	〇〇キョウセイシヨシカイ□□シフゝ	
名 称	〇〇行政書士会□□支部	
フリカゝナ	セトリチシスゝカ	
代表者又は 管理人の氏名	瀬戸内 静香	
主たる事務所 の 所 在 地	〒755-□□□□ 宇部市□□〇〇番地	
連 絡 先	電話番号 0836（33）〇〇〇〇 FAX 番号 0836（34）〇〇〇〇	
職 業	行政書士	
活動の主たる 目 的	行政書士法に基づく業務を行う	
構 成 員	人数	構成員の資格、要件等
	40 人	〇〇支部内の行政書士で構成
推薦をする者の 性格を明らかに する事項	行政書士法で定められた団体	
推薦をする理由 （200字程度） ※別紙1記入可	被推薦者は行政書士で、農業委員会の所掌に属する事項に関して利害関係を有していない。よって、農業委員会等に関する法律第8条第6項に規定するいわゆる中立委員の候補者である。 行政書士は、官公署に提出する書類の作成・提出手続きの代理、遺言書等の権利義務、事実証明及び契約書の作成等を行い、国民の生活上の諸権利・諸利益を守り、公共的利益を確保する上で高い倫理観を持って職務を遂行しています。 このたび、被推薦者からの申し出もあり、農業委員会の中立委員として公正・公平な視点から、農地法その他関係法律に係る審査決定業務などに関与したいと考え、推薦するものである。	
農地利用最適化 推進委員への 推薦	推薦している ・ 推薦していない	

被推薦者（推薦を受ける者）の同意

私は、山陽小野田市農業委員の推薦を受けることに同意します。
令和8年2月20日
氏 名 本 山 博 印

《添付書類》被推薦者（推薦を受ける者）の住民票 ※発行後3箇月以内のもの

記載例 (自薦)

様式 3

山陽小野田市農業委員 応募申込書

フリガナ	ハフ・サ サチオ		
氏 名	埴 生 幸 夫		
性 別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女	生年月日	平成3年3月20日生(満34歳)
住 所	〒757-0013 山陽小野田市大字福田〇〇〇番地		
連 絡 先	電話番号 090(888)〇〇〇〇 ※昼間に連絡がとれる番号を記入してください。 FAX 番号 0836(76)〇〇〇〇		
職 業	農業		
経 歴	年月日	職名、役職名等	
	平成〇〇年〇月〇日	〇〇大学農学部卒業	
	平成〇〇年〇月〇日	〇〇ファーム株式会社就職	
	令和〇〇年〇月〇日	特定非営利法人〇〇〇〇理事就任	
農業経営の状況	営農類型	ハウス野菜 主要な作物 (トマト、メロン)	
	経営規模 (耕作面積など)	約4,000㎡	
	形態	専業 ・ <input checked="" type="radio"/> 兼業 ・ 自家消費	
認定農業者等であるか否かの別	認定農業者等である ・ 認定申請中 ・ <input checked="" type="radio"/> 認定農業者等ではない		
農地利用最適化推進委員への応募	<input checked="" type="radio"/> 応募している ・ 応募していない		
応募する理由 (200字程度) ※別紙1記入可	私の父母は、主にハウス野菜を栽培する専業農家です。幼い頃から農業に関心があり、大学は農学部に進みました。卒業後、実家の近くの農業生産法人である〇〇ファーム(株)に就職し、現在は実家を手伝いながら法人の農作業に従事しています。 私の実家の周辺では高齢化や後継者の問題で荒れた農地が増えています。このまま放置すれば農業立国である日本はどうなってしまうのでしょうか。こうした現状を考えたとき、今回、農業委員に応募して農地利用の最適化について真剣に取り組んでみたいと思いました。 私たち若者が諸先輩の中に入り、農業のノウハウを吸収し、そこに新鮮な空気を送り込んでこそ、明日の農業があるのではないかと思います。		
上記のとおり山陽小野田市農業委員に応募します。 令和8年2月20日 山陽小野田市長 あて <div style="text-align: right;">氏 名 埴 生 幸 夫 印</div>			